

兵解協だより

第4回(通算22回)(一社)兵庫県解体工事業協会総会が開催されました。

令和5年6月17日(土)PM5時30分から神戸メリケンパークオリエンタルホテルで第4回(通算22回)総会が開催されました。総会冒頭に上原会長が「本日はご多忙の中多くの方々にお集まりいただき、誠に有難うございます。本日無事に第4回(通算22回)の総会を迎えることが出来ました。これはひとえに会員の皆様方のご理解とご協力の賜だと確信をいたしております。会員の皆様方に心から御礼と感謝を申し上げます。ありがとうございます。」と挨拶を行いました。総会では、令和4年度活動報告及び収支決算、監査報告、令和5年度活動計画及び収支予算案が原案通り承認されました。令和5年度活動計画では、①解体工事に関する調査、研究。②解体工事に関する情報を収集し刊行啓蒙活動を実施。③令和6年6月に兵庫県で開催される「全解工連第13回総会」の準備委員会を設置し、開催に向けた取り組みを行う。④「技士会」の活動を積極的に推進し、各種行事を開催、安全パトロール及び工場見学等の実施。⑤解体工事業のSDG,Sの取組みを進め、「災害ゼロ」「老朽建物・空き家ゼロ」「アスベストゼロ」の3つのゼロをめざす。⑥登録基幹技能者講習制度の推進。⑦地方公共団体等が実施する「防災訓練」に積極的に参加。⑧解体工事業協会と勉強会などの交流事業を行い、解体工事に関する情報共有を行う。⑨消防関係部局との「防災協定」の締結を検討。⑩解体工事に関する事項について関係機関への意見具申、建議を行うことなどが提案されました。また、今回は、役員改選の年で、下記の役員が選任されました。

さらに総会開催後には、全国解体工事業団体連合会の稲村専務理事より、解体工事業界の課題等についての報告が行われました。

令和5年度(一社)兵庫県解体工事業協会役員

- ・ 会長 上原 満 (愛奈工業(株))・副会長 坂本健二 ((株)坂本工務店)・副会長 宮田哲男 ((株)イボキン)・理事 川村秀樹 (ニシコン(株))・理事 浦岡慎介 ((株)浦岡土木興業)・理事 三木 忍 ((株)ミツエ)・理事 笹倉邦康 ((株)HOURYU)・理事 山下尚高 ((株)山忠商会)・監事 白國和久 ((株)西播環境整備)

引続き開催されました懇親会には、全国解体工事業団体連合会の稲村専務理事、兵庫県産業資源循環協会の木下専務理事らを来賓に招いて行われました。コロナの規制がなくマスクなしの懇親会は4年ぶりの開催となりました。まず挨拶に立った上原会長は「無事に総会も終了し、新役員での体制のもと協会運営を行っていく所存です。皆様どうぞよろしく願いいたします。全解工連は、「登録解体基幹技能者講習」の実施機関として、国土交通大臣に登録されました。「登録解体基幹技能者」は現場を効率的にまとめる高度なマネジメント能力に優れた、解体工事における技能者の目標像「上級職長」として活躍が期待され、本年秋導入予定の能力評価により、CCUSレベル4の要件になります。登録解体基幹技能者の資格は、必ずや各企業の発展に貢献するものと確信しております。また、先週今年度の全解工連の総会が福岡県で盛大に開催されました。そこで、解体工事推進に相当の実績を有し、他の模範となった個人・団体に贈られる全解工連会長表彰を金成基氏((株)ミツエ)、(一社)兵庫県解体工事業協会が、また、優れた解体工事の技術、技能の優秀施工者に贈られる全解工連会長頭彰を坂本健二氏((株)坂本工務店)、宮田哲男氏((株)イボキン)が受賞されました。」

兵解協だより

能者講習委員会の副委員長、運営委員会の副委員長をお願いいたしております。誠に感謝を申し上げます。全解工連は今年30周年を迎えますが、来年はこの兵庫県で全解工連の総会が行われます。先週、福岡で開催された全解工連の総会の際も兵庫県から多くご参加いただき、熱心に視察されてきました。来年の総会・懇親会が盛大に行われると期待しています。これから皆様に大変お世話になると思いますがよろしくお願ひ申し上げます。」と挨拶を行いました。また、兵庫県産業資源循環協会の木下専務理事は、「皆様方とは深いおつきあいがあります。温暖化防止やカーボンニュートラルについても我々の業界だけではどうにもなりません。今後ともよろしくお願ひいたします。」と述べられました。その後、金顧問の乾杯の発声で会は、歓談へと移り出席者は、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。そして、白國監事の、中締め発声で、懇親会は無事に終了いたしました。



挨拶をする上原会長



近況報告をする稲村専務理事



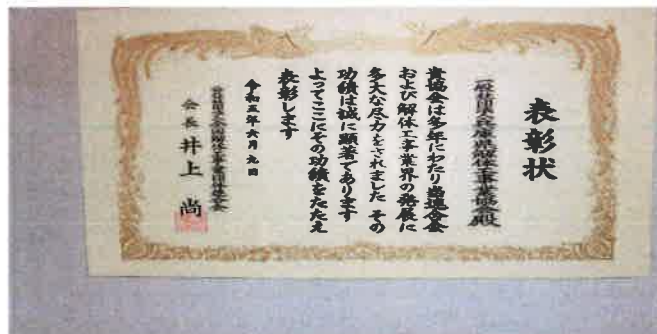
懇親会の風景



挨拶をする木下専務理事



乾杯の発声をする金顧問



全解工連会長表彰状